

地域公共交通の確保等に関する実態調査の結果（ポイント）

- 地域公共交通の確保等に関する取組の実態を調査し、今後、地域公共交通施策に取り組む関係者の参考となる事例集を作成して、令和4年1月25日に公表

背景

- 地域公共交通は、人口減少や自家用自動車の普及に伴う輸送人員の減少、事業者の収益の悪化などを背景として、その確保・維持が困難な状況であり、市町村の役割が拡大
- 行政がこのような社会変化を踏まえて対応するために参考となる取組を調査※
※ 人口規模が小さく、過疎化・高齢化が進行し、厳しい財政状況にある市町村を対象

調査結果

調査の結果、市町村の中には、住民アンケートや協議会などを活用し、住民ニーズと関係者意見のバランスを考慮して、継続的に住民等の利便性の向上を図っており、地勢や過去の経緯を踏まえ、地域公共交通の確保等に積極的に取り組んでいる事例が存在

- ✓ 今ある地域公共交通のサービスの見直しや新たな地域公共交通サービスの導入などに分類整理し、そこに至る経緯を含めた取組内容を事例集として取りまとめ

国土交通省において、地域公共交通の在り方の検討の参考

市町村における地域公共交通の確保・維持の取組の検討の一助

 [もう少し知りたい（概要）](#)

 [もっと詳しくは（結果報告書）](#)